# フレッツ・グループ設定例 (Web Caster WLBAR-54GT)

# フレッツ・グループ構成例1:シングルセッション・端末型払い出し



PC-D PC-A(共有フォルダ):192.168.200.1 を指定 PC-B、C PC-A(共有フォルダ):192.168.1.11 を指定

### 設定例1:シングルセッション・端末型払い出しの場合(PPPoE接続)



# <u>フレッツ・グループ構成例2:シングルセッション・LAN型払い出し(その1)</u>



PC-D PC-A(共有フォルダ):192.168.200.2 を指定

- PC-D PC-B(共有フォルダ):192.168.200.3 を指定
- PC-B PC-A(共有フォルダ): 192.168.200.2 を指定

# <u>設定例2:シングルセッション・LAN型払い出しの場合(Unnumbered IP)</u>



### <u> 構成例3:シングルセッション・LAN型払い出し(その2)</u>



PC-D PC-A(共有フォルダ):192.168.200.2 を指定 PC-D PC-B(共有フォルダ):192.168.200.1 を指定 PC-B、C PC-A(共有フォルダ):192.168.200.2 を指定 PC-A、PC-C PC-B(共有フォルダ):192.168.1.12 を指定

#### <u> 設定例3 : シングルセッション・LAN型払い出しの場合(Unnumbered IP + Private)</u>



#### <u> 構成例4:マルチセッション・端末型払い出し</u>



PC-DPC-A(共有フォルダ):192.168.200.1 を指定PC-APC-D(共有フォルダ):192.168.100.1 を指定PC-B、CPC-A(共有フォルダ):192.168.1.11 を指定

# 設定例4:マルチセッション・端末型払い出しの場合(マルチPPPoE)



-

▼NetBios有効

チェックをいれる

### 設定例4:マルチセッション・端末型払い出しの場合(マルチPPPoE)

<u>(前ページよりつづく)</u>

<u>3.DMZ機能にてPC-Aを公開</u> Windowsのファイル共有を使用する場合は、ファイル共有用のPCを DMZで指定する



# <u>構成例5:マルチセッション・LAN型払い出し</u>



PC-D PC-A(共有フォルダ):192.168.200.2 を指定

- PC-D PC-B(共有フォルダ):192.168.200.3 を指定
- PC-A、B PC-D(共有フォルダ):192.168.100.1を指定

#### <u>設定例5:マルチセッション・LAN型払い出しの場合(マルチPPPoE+LAN TYPE)</u>

#### <u>1.WAN側の設定</u>

「**マルチPPoE**」

セッション1の設定は、マルチセッション・端末型払い出しの場合と 同様

セッション2の設定を右図のとおり行う。

「LAN TYPE」:チェックいれる

IPアドレス・サブネットマスク:グループ管理者から割り当てられたIPアドレス、サブネットマスクを登録

<u>3. グローバルIPアドレスで公開するPCのネットワーク設定</u> PCのIPアドレス: グループ管理者から割振らたIPアドレスを設定 PCのゲートウェイ: ルータのIPアドレスを設定 PCのDNS: ルータのIPアドレスを設定

Unnumbered IP設定に加えて、以下のDNS設定を行う

TCP/IPのプロパティ	<u>?</u> ×
バインド 詳細設定 Net Nos DNS 設定 ゲ	-   ウェイ   WINS 設定   IP アドレス
○ DNS を使わない Φ	
● DNS を使う(E)	
ホスト( <u>H</u> ): WBC700 ドメイン(Q):	
DNS サーバーの検索順	
	追加( <u>A</u> )
192.168.200.1	肖[ <b>]</b> 赤( <u>F</u> )
ドメイン サフィックスの検索順	
	追加(0)
	肖印余( <u>10</u> )
	OK キャンセル

<u>2.セッション2のルール設定</u>

IPアドレス:フレッツ・グループで接続する相手先のアドレス「NetBios有効」:チェックいれる

< セッション2:フレッツ・グループの設定>

#### WAN - マルチPPPoE

